

科学研究費助成事業 研究成果報告書

平成 28 年 10 月 13 日現在

機関番号：32413

研究種目：挑戦的萌芽研究

研究期間：2012～2015

課題番号：24660043

研究課題名(和文) 新人保健師のための訪問指導技術・能力の評価ツールの開発

研究課題名(英文) Development of Tools to Evaluate New Public Nurses' Skills in Home Visit Guidance for Infants

研究代表者

稲毛 映子 (INAKE, EIKO)

文京学院大学・保健医療学部・准教授

研究者番号：00315673

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 1,600,000円

研究成果の概要(和文)：新人保健師のための訪問指導技術評価ツールを開発するために、福島県内の自治体で働く保健師を対象に、乳児期の家庭訪問で必要とされる観察項目の実施状況と自己評価を調査した。乳児家庭訪問観察項目について、自信をもってできるという回答が30%未満だった項目は165項目中28項目で、モロー反射や非対称性緊張性頸反射あるいは姿勢といった神経学的観察項目、股関節脱臼の観察項目である開排制限などであった。

研究成果の概要(英文)：The purpose of this study was to clarify the skills that is used in home visit guidance for infants, and to develop tools to evaluate new public health nurses' (PHNs) skills. A questionnaire survey was conducted with PHNs in Fukushima Prefecture. Observation items that less than 30% PHNs can do with confidence were 28 of 165 items, which were neurologic examination such as Moro reflex and asymmetrical tonic neck reflex, physical examination or observation for developmental dysplasia of the hip, and so on.

研究分野：公衆衛生看護

キーワード：公衆衛生看護 看護技術 保健師 母子保健 訪問指導

1. 研究開始当初の背景

保健師活動における家庭訪問は、対象家庭に赴き観察、相談、指導等を行うという保健師特有の活動である。母子保健活動において、保健師は母子保健法に基づく新生児や未熟児訪問指導や、平成 19 年度より導入された子育てをする家庭の社会からの孤立化を防ぐことを目的とした「こにちは赤ちゃん事業」で乳児期の家庭訪問を行っている。

家庭訪問は担当する保健師 1 人で行われることがほとんどであるため、現場の保健師同士でも同僚の活動の実際を目にすることは少なく、技術精度や方法、あるいは家庭環境の観察力など、その技術レベルを確認することは難しい。また、福島県においては、小規模の自治体も多く新人採用間隔のサイクルが数年から十数年と長く、このような町村では独自の卒後教育プログラムを作成することは困難と考えられる。乳幼児訪問指導に関する研究は、実施率や実施時期について検討したものはあるものの、保健師が実際にどのような技術を用いて実践を行っているのかについての実証的な研究は少ない。そこで、乳児の家庭訪問で用いる具体的技術内容とその技術獲得のプロセスを明らかにする必要があると考えた。

2. 研究の目的

本研究では、保健師が行う乳児の家庭訪問で用いる具体的技術内容とその技術獲得のプロセスを把握するとともに、新人保健師の On-the-Job Training (OJT) で活用可能な技術達成評価ツールを開発することを目的とする。

3. 研究の方法

(1) 対象・方法・時期

調査対象：福島県および市町村で勤務する保健師 629 名 (調査時現在)
 調査方法：郵送による質問紙調査
 調査時期：平成 25 年 11 月～平成 26 年 1 月

(2) 主な質問内容

- ・対象者の属性 (性、年齢、経験年数等)
- ・学生時代の実習における家庭訪問経験状況
- ・乳児の家庭訪問の実施経験の有無、実施頻度とその種類
- ・家庭訪問実施方法に関する現任教育の状況 (先輩保健師からの指導の時期、頻度等)
- ・家庭訪問プロセスに対する自己評価
- ・観察・指導の実施状況
- ・観察・指導技術に対する自己評価

4. 研究成果

(1) 回答状況および回答者の属性

回答者数 250 名 (39.7%)
 平均年齢 43.35 ± 11.1 歳 (23 ~ 64 歳)
 男性 7 人、女性 243 人
 県保健所 39 人、市保健所 9 人、市町村保健師 201 人

(2) 学生時の実習における家庭訪問経験

表 1 学生時の実習における家庭訪問経験 人 (%)

	経験あり	経験なし
家庭訪問	246 (98.4)	3 (1.2)
乳児家庭訪問	197 (78.8)	52 (20.8)

(3) 家庭訪問を初めて体験する時期

多くは入職後 1 か月目で家庭訪問を経験するが、2 年目以降 (3 ~ 5 年) や経験なしという者がいた。乳児家庭訪問になると 10 年目で初めて経験する者もいた (表 2)。

表 2 初めて家庭訪問を体験する時期 人 (%)

	家庭訪問	乳児家庭訪問
1 か月目	147 (60.7)	105 (44.5)
2 か月目	54 (22.3)	50 (21.2)
3 か月目	22 (9.1)	31 (13.1)
4 ~ 5 か月目	8 (3.3)	14 (5.9)
6 ~ 11 か月目	6 (2.5)	13 (5.5)
2 年目以降	4 (1.7)	9 (3.8)
経験なし	1 (0.4)	14 (5.9)
計	242 (100.0)	236 (100.0)

(4) 新任期保健師の家庭訪問で望ましいと考える先輩の同行回数と実際の回数 (表 3)

新任期保健師の家庭訪問で望ましいと考える先輩保健師の数は、家庭訪問全般で 5.88 ± 4.78 回 (1 ~ 25 回) 乳児家庭訪問では 4.23 ± 3.27 回 (1 ~ 20 回) となった。対して、実際の同行訪問回数は、家庭訪問全般で 2.76 ± 3.72 回 (1 ~ 25 回) 乳児家庭訪問では 2.53 ± 2.36 回 (1 ~ 20 回) であった。

表 3 実際の先輩の同行訪問回数 人 (%)

	家庭訪問	乳児家庭訪問
0 回	55 (24.1)	67 (29.4)
1 回	43 (18.9)	54 (23.7)
2 回	54 (23.7)	45 (19.7)
~ 5 回	49 (21.5)	35 (15.4)
~ 10 回	21 (9.2)	11 (4.8)
~ 20 回	5 (2.2)	3 (1.3)
21 回以上	1 (0.4)	

経験年数で同行訪問の回数平均を比較してみたが、経験年数が高いほど先輩保健師の同行回数が少なくなる傾向はあったものの、有意差は見られなかった。また、所属機関別 (保健所・市町村) でも有意差はなかった。

(5) 乳児家庭訪問プロセスに対する自己評価
 乳児家庭訪問プロセス (対象把握、訪問計画、訪問約束、実施、訪問後の対応等) 28 項目に対する自己評価では、「あまり自信がない」「自信がない」と回答したものが比較的多かったものに、「住民からの情報収集 (20.4%)」「訪問時のアセスメントを対象児の保護者にわかりやすく説明する (19.4%)」「保護者からの質問に適切に回答する (16.9%)」「今後の支援の必要性や時期を見極める (18.4%)」「今後の支援計画の立案 (17.9%)」「他部門との協議」であった。

(6) 乳児家庭訪問の状況

現在、乳児の家庭訪問を担当している者は119人で、年間件数の平均は28.7±32.9件、さらに、新生児訪問件数の平均は5.3±8.9件であった。

乳児家庭訪問をする時期で最も多い時期は、生後1~2か月未満と回答した者が77人(64.7%)で最も多かった(表4)。

ハイリスク児の家庭訪問経験は、低出生体重児(2,500g未満)は88%の者が経験しており、多胎や障害児も6割程度の者が経験している。経験年数が多い保健師であるほど、ハイリスク児訪問の経験は増えるが、5年未満の新任期にある保健師でも低出生体重児、多胎、障害児を比較的経験する割合が高い(表5)。

乳児家庭訪問で何らかの観察ツールを用いていると回答した者は80名(67.2%)で、よく用いられているツールはエジンバラ産後うつ質問票であった。

表4 最も多い訪問対象の月齢

	人	(%)
生後2W未満	0	(0.0)
生後2W~1M未満	8	(6.7)
生後1M~2M未満	77	(64.7)
生後2M~4M未満	29	(24.4)
生後4M以降	5	(4.2)

表5 ハイリスク児の家庭訪問経験

	人	(%)	5年未満PHNの経験者数(%)
低出生体重児(<2,500g)	105	(88.2)	20 (76.9)
極出生体重児(<1,500g)	57	(47.9)	5 (19.2)
超出生体重児(<1,000g)	37	(31.1)	3 (11.5)
多胎	72	(60.5)	9 (34.6)
障害児	74	(62.2)	9 (34.6)
虐待児(疑い含む)	50	(42.0)	3 (11.5)

注) %は乳児家庭訪問を担当する119人中経験5年未満PHN26人に対する割合

表6 乳児家庭訪問で用いている観察ツール等

	人	(%)
エジンバラ産後うつ病質問票	66	(67.2)
デンバー式発達スクリーニング検査	21	(17.6)
愛着評価票	18	(15.1)
南多摩式子どもの虐待予防システム「子育てアンケート」	7	(5.9)
福岡市・九大病院開発育児支援マニュアル「3つの質問票セット」	2	(1.7)
その他	4	(3.4)

(7) 乳児家庭訪問で行う観察項目

新生児・乳児家庭訪問観察項目について、自信をもってできるという回答が30%未満だった項目は165項目中28項目で、モロー反射や非対称性緊張性頸反射あるいは姿勢といった神経学的観察項目、そけいヘルニアの有無など陰部の観察、開排制限などの股関節脱臼の有無であった。また、自信をもってできるという回答が50%未満であったものに、大

泉門計測、斜視などの頭部・顔貌等の観察や、皮疹や母斑の観察、母親の乳房・乳頭異常の有無、産後の性生活に関する聴取等であった(表7)。

観察項目の自己評価得点(4点=自信を持ってできる、3点=まあまあ自信をもってできる、2=あまり自信がない、1=自信がない)の平均を保健師経験年数で比較したところ、新任期にあたる5年未満経験者で自己評価が低かった(表8)。同様に、入職してからひとりで乳児家庭訪問を行うまでに先輩保健師が同行した訪問回数別に比較したところ、先輩保健師の同行訪問が無かった群と、2~4回未満の同行訪問があった群で観察項目の自己評価得点が高かった(表9)。

表8 経験年数別観察項目自己評価得点の平均比較

	n	mean	±	s.d.
5年未満	31	3.10	±	0.48
5~25年未満	81	3.36	±	0.42
25年以上	91	3.42	±	0.43
計	203	3.35	±	0.44

* p<0.05; ANOVA(多重比較 Bonferroni)

表9 先輩の同行訪問回数別観察項目自己評価得点の平均比較

	n	mean	±	s.d.
0回	57	3.42	±	0.42
2回未満	54	3.19	±	0.44
2~4回未満	61	3.48	±	0.39
4回以上	29	3.15	±	0.42
計	201	3.34	±	0.43

* p<0.05; ANOVA(多重比較 Bonferroni)

(8) 乳児家庭訪問で行う指導項目

乳児家庭訪問で行われる保健指導48項目について、実施にあたっての自己評価を尋ねたところ、自身を持ってできると回答した者が30%未満だった項目は、「アレルギーに関する指導」、「タッチケア・マッサージの指導」、「産後の性生活に関する指導」、「乳房ケア」であった。

5. 主な発表論文等

6. 研究組織

(1) 研究代表者

稲毛 映子 (INAKE EIKO)

文京学院大学保健医療技術学部・准教授
研究者番号: 00315673

(2) 研究分担者

稲毛 映子 (INAKE EIKO)

文京学院大学保健医療技術学部・准教授
研究者番号: 00315673

(3) 連携研究者

黒田 真理子 (KURODA MARIKO)

東京医科大学医学部看護学科・教授
研究者番号: 60265725

表7 新生児・乳児家庭訪問観察項目に対する自己評価

		自信を持って できる	まあまあ自信を もってできる	あまり自信が ない	自信がない	計
発育	1 体重測定	171 (80.7)	40 (18.9)	1 (0.5)	0 (0.0)	212 (100.0)
	2 一日あたりの体重増加量の計	165 (77.5)	47 (22.1)	1 (0.5)	0 (0.0)	213 (100.0)
	3 身長測定	102 (50.7)	79 (39.3)	14 (7.0)	6 (3.0)	201 (100.0)
	4 胸囲	102 (50.7)	77 (38.3)	16 (8.0)	6 (3.0)	201 (100.0)
	5 頭囲	102 (51.3)	76 (38.2)	15 (7.5)	6 (3.0)	199 (100.0)
ルバ ンサイ タ	6 体温	91 (45.7)	73 (36.7)	31 (15.6)	4 (2.0)	199 (100.0)
	7 心拍数	66 (33.2)	83 (41.7)	43 (21.6)	7 (3.5)	199 (100.0)
	8 呼吸数	60 (30.3)	89 (44.9)	44 (22.2)	5 (2.5)	198 (100.0)
	9 血圧	32 (16.5)	56 (28.9)	76 (39.2)	30 (15.5)	194 (100.0)
頭 部 ・ 顔 の 観	10 大泉門計測	63 (31.0)	71 (35.0)	52 (25.6)	17 (8.4)	203 (100.0)
	11 頭血腫の有無	65 (31.3)	91 (43.8)	37 (17.8)	15 (7.2)	208 (100.0)
	12 顔貌(頭部・顔の外表面奇形の 有無を含む)	70 (33.5)	110 (52.6)	22 (10.5)	7 (3.3)	209 (100.0)
	13 口蓋裂の有無	64 (30.9)	102 (49.3)	34 (16.4)	7 (3.4)	207 (100.0)
	14 泣き方	76 (36.2)	102 (48.6)	27 (12.9)	5 (2.4)	210 (100.0)
15 斜視の有無	65 (31.0)	101 (48.1)	39 (18.6)	5 (2.4)	210 (100.0)	
視 覚	16 追視の有無と追視角度	112 (52.6)	84 (39.4)	15 (7.0)	2 (0.9)	213 (100.0)
	17 対光閉眼反射	34 (16.5)	67 (32.5)	84 (40.8)	21 (10.2)	206 (100.0)
聴 覚	18 聴原性閉眼反射	57 (27.4)	77 (37.0)	59 (28.4)	15 (7.2)	208 (100.0)
胸 腹 部 の 観	19 胸郭の形や動き	56 (26.9)	98 (47.1)	48 (23.1)	6 (2.9)	208 (100.0)
	20 腹部の膨満・緊満の有無	59 (28.4)	101 (48.6)	44 (21.2)	4 (1.9)	208 (100.0)
	21 臍の状態(出血・発赤の有 無・乾燥状態)	84 (40.2)	103 (49.3)	19 (9.1)	3 (1.4)	209 (100.0)
	22 臍脱の時期の確認	72 (34.4)	102 (48.8)	31 (14.8)	4 (1.9)	209 (100.0)
	23 臍ヘルニアの有無	74 (35.7)	98 (47.3)	29 (14.0)	6 (2.9)	207 (100.0)
陰 部 の 観	24 そけいヘルニアの有無	52 (25.4)	72 (35.1)	66 (32.2)	15 (7.3)	205 (100.0)
	25 男の子の場合、陰嚢水腫の有 無	51 (24.6)	73 (35.3)	68 (32.9)	15 (7.2)	207 (100.0)
	26 男の子の場合、停留睾丸(精 巣)の有無	49 (23.7)	67 (32.4)	75 (36.2)	16 (7.7)	207 (100.0)
白 節 股 脱 関	27 アリス徴候	23 (11.1)	41 (19.8)	98 (47.3)	45 (21.7)	207 (100.0)
	28 開排制限の有無	46 (22.0)	95 (45.5)	55 (26.3)	13 (6.2)	209 (100.0)
	29 クリックサインの確認	28 (13.5)	50 (24.0)	93 (44.7)	37 (17.8)	208 (100.0)
姿 勢 ・ 運 動	30 脊柱の変形の有無	39 (18.8)	76 (36.5)	74 (35.6)	19 (9.1)	208 (100.0)
	31 仰臥位における姿勢	70 (33.7)	88 (42.3)	46 (22.1)	4 (1.9)	208 (100.0)
	32 腹臥位における姿勢	64 (30.9)	95 (45.9)	44 (21.3)	4 (1.9)	207 (100.0)
	33 座位における姿勢	47 (22.9)	87 (42.4)	58 (28.3)	13 (6.3)	205 (100.0)
	34 仰臥位での水平抱きの姿勢	36 (17.6)	68 (33.2)	87 (42.4)	14 (6.8)	205 (100.0)
	35 腹臥位での水平抱きの姿勢	29 (14.1)	63 (30.6)	98 (47.6)	16 (7.8)	206 (100.0)
	36 ランドー反射	25 (12.0)	49 (23.6)	106 (51.0)	28 (13.5)	208 (100.0)
	37 垂直抱きの姿勢	45 (21.7)	84 (40.6)	68 (32.9)	10 (4.8)	207 (100.0)
	38 筋緊張	57 (27.1)	106 (50.5)	42 (20.0)	5 (2.4)	210 (100.0)
	39 麻痺の有無	58 (27.6)	91 (43.3)	54 (25.7)	7 (3.3)	210 (100.0)
皮 膚 の 状 態	40 皮膚色	91 (42.9)	109 (51.4)	12 (5.7)	0 (0.0)	212 (100.0)
	41 皮疹の有無	94 (44.5)	106 (50.2)	11 (5.2)	0 (0.0)	211 (100.0)
	42 母斑の有無	85 (39.9)	101 (47.4)	25 (11.7)	2 (0.9)	213 (100.0)
	43 創傷の有無	95 (44.6)	101 (47.4)	17 (8.0)	0 (0.0)	213 (100.0)
	44 オムツかぶれの有無	102 (48.1)	102 (48.1)	8 (3.8)	0 (0.0)	212 (100.0)
原 始 反 射 等	45 口唇探索反射	83 (40.1)	84 (40.6)	31 (15.0)	9 (4.3)	207 (100.0)
	46 吸嚙反射	86 (41.5)	86 (41.5)	29 (14.0)	6 (2.9)	207 (100.0)
	47 手掌把握反射	85 (40.7)	88 (42.1)	30 (14.4)	6 (2.9)	209 (100.0)
	48 足底把握反射	62 (29.8)	68 (32.7)	64 (30.8)	14 (6.7)	208 (100.0)
	49 バビンスキー徴候	46 (22.1)	69 (33.2)	70 (33.7)	23 (11.1)	208 (100.0)
	50 交差進展反射	24 (11.7)	42 (20.4)	113 (54.9)	27 (13.1)	206 (100.0)
	51 非対称性緊張性頸反射	33 (15.9)	49 (23.7)	103 (49.8)	22 (10.6)	207 (100.0)
	52 モロー反射	45 (21.7)	71 (34.3)	74 (35.7)	17 (8.2)	207 (100.0)
	53 引き起こし反応	80 (37.9)	93 (44.1)	30 (14.2)	8 (3.8)	211 (100.0)
	54 陽性支持反応	29 (14.3)	58 (28.6)	88 (43.3)	28 (13.8)	203 (100.0)
	55 背反射(ギャラン反射)	16 (7.8)	34 (16.6)	123 (60.0)	32 (15.6)	205 (100.0)
	56 腹這い反射	25 (12.3)	51 (25.0)	96 (47.1)	32 (15.7)	204 (100.0)
	57 歩行反射	27 (13.2)	67 (32.7)	83 (40.5)	28 (13.7)	205 (100.0)
	58 定位(踏み出し)反射	15 (7.4)	35 (17.2)	119 (58.6)	34 (16.7)	203 (100.0)
の そ 観 察 他	59 その他外表面奇形の有無	78 (38.8)	85 (42.3)	32 (15.9)	6 (3.0)	201 (100.0)
	60 既往歴の聴取	113 (55.9)	77 (38.1)	10 (5.0)	2 (1.0)	202 (100.0)
	61 児の発育・発達に関する疑問 の聴取	107 (53.0)	81 (40.1)	12 (5.9)	2 (1.0)	202 (100.0)
栄 養	62 栄養方法(母乳・人工・混 合)の聴取	156 (74.3)	49 (23.3)	5 (2.4)	0 (0.0)	210 (100.0)
	63 1回の授乳量・時間の聴取	154 (73.3)	51 (24.3)	5 (2.4)	0 (0.0)	210 (100.0)
	64 一日の授乳回数の聴取	156 (74.3)	49 (23.3)	5 (2.4)	0 (0.0)	210 (100.0)
	65 母乳・ミルク以外の摂取物の 有無の聴取	146 (69.5)	59 (28.1)	5 (2.4)	0 (0.0)	210 (100.0)
	66 授乳の姿勢・抱き方	140 (66.0)	65 (30.7)	7 (3.3)	0 (0.0)	212 (100.0)
	67 栄養・授乳に関する疑問の聴 取	138 (65.7)	64 (30.5)	8 (3.8)	0 (0.0)	210 (100.0)

表7 新生児・乳児家庭訪問観察項目に対する自己評価

		自信を持って できる	まあまあ自信を もってできる	あまり自信が ない	自信がない	計
排泄	68 オムツ交換回数の聴取	144 (68.9)	57 (27.3)	8 (3.8)	0 (0.0)	209 (100.0)
	69 排便回数の聴取	150 (71.8)	55 (26.3)	4 (1.9)	0 (0.0)	209 (100.0)
	70 便性状・色	147 (69.3)	61 (28.8)	4 (1.9)	0 (0.0)	212 (100.0)
	71 オムツの種類	130 (61.3)	69 (32.5)	13 (6.1)	0 (0.0)	212 (100.0)
	72 オムツのあて方	134 (63.2)	70 (33.0)	8 (3.8)	0 (0.0)	212 (100.0)
73 排泄に関する疑問の聴取	133 (63.0)	71 (33.6)	7 (3.3)	0 (0.0)	211 (100.0)	
清潔	74 入浴回数の聴取	135 (64.0)	69 (32.7)	6 (2.8)	1 (0.5)	211 (100.0)
	75 入浴方法の聴取	136 (64.5)	68 (32.2)	6 (2.8)	1 (0.5)	211 (100.0)
	76 入浴介助者が誰かの聴取	140 (66.4)	65 (30.8)	6 (2.8)	0 (0.0)	211 (100.0)
	77 清潔に関する疑問の聴取	138 (65.4)	67 (31.8)	6 (2.8)	0 (0.0)	211 (100.0)
衣類	78 着替え頻度の聴取	128 (61.2)	72 (34.4)	8 (3.8)	1 (0.5)	209 (100.0)
	79 季節の変化に応じた衣類の選	133 (62.7)	74 (34.9)	4 (1.9)	1 (0.5)	212 (100.0)
	80 着せ方	133 (62.7)	73 (34.4)	5 (2.4)	1 (0.5)	212 (100.0)
	81 衣類に関する疑問の聴取	133 (63.3)	71 (33.8)	5 (2.4)	1 (0.5)	210 (100.0)
睡眠	82 児の睡眠時間の聴取	140 (66.7)	67 (31.9)	3 (1.4)	0 (0.0)	210 (100.0)
	83 夜間の覚醒回数・間隔の聴取	141 (67.1)	67 (31.9)	2 (1.0)	0 (0.0)	210 (100.0)
	84 うつ伏せ寝の有無の聴取	132 (62.9)	74 (35.2)	4 (1.9)	0 (0.0)	210 (100.0)
85 睡眠に関する疑問の聴取	134 (63.8)	71 (33.8)	5 (2.4)	0 (0.0)	210 (100.0)	
外気浴	86 外気浴の頻度の聴取	116 (56.0)	82 (39.6)	8 (3.9)	1 (0.5)	207 (100.0)
	87 外気浴の方法の聴取	113 (54.6)	83 (40.1)	10 (4.8)	1 (0.5)	207 (100.0)
	88 外気浴に関する疑問の聴取	109 (52.7)	88 (42.5)	9 (4.3)	1 (0.5)	207 (100.0)
環境	89 普段児が過ごす部屋の安全の	115 (55.6)	82 (39.6)	10 (4.8)	0 (0.0)	207 (100.0)
	90 寝具の種類	109 (52.9)	85 (41.3)	12 (5.8)	0 (0.0)	206 (100.0)
	91 寝具の安全の確認	110 (53.1)	82 (39.6)	15 (7.2)	0 (0.0)	207 (100.0)
	92 玩具等の安全の確認	108 (52.4)	83 (40.3)	15 (7.3)	0 (0.0)	206 (100.0)
	93 環境に関する疑問の聴取	110 (53.4)	83 (40.3)	13 (6.3)	0 (0.0)	206 (100.0)
保健・医療・福祉サービスの状況	94 かかりつけ医の有無の聴取	137 (66.2)	63 (30.4)	7 (3.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	95 かかりつけ医の機関名の聴取	137 (66.2)	63 (30.4)	7 (3.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	96 病院受診歴の聴取	137 (66.2)	66 (31.9)	4 (1.9)	0 (0.0)	207 (100.0)
	97 健診受診歴の聴取	141 (68.1)	63 (30.4)	3 (1.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	98 予防接種状況の聴取	140 (67.6)	62 (30.0)	5 (2.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	99 予防接種スケジュールの聴取	128 (62.1)	70 (34.0)	8 (3.9)	0 (0.0)	206 (100.0)
	100 保健サービスの活用状況・意向の聴取	122 (58.9)	75 (36.2)	10 (4.8)	0 (0.0)	207 (100.0)
	101 福祉サービス・制度の活用状況・意向の聴取	112 (54.4)	79 (38.3)	15 (7.3)	0 (0.0)	206 (100.0)
	102 保健・医療・福祉サービス等に関する疑問の聴取	114 (55.1)	80 (38.6)	13 (6.3)	0 (0.0)	207 (100.0)
母親の関わり・思い	103 態度	118 (57.3)	83 (40.3)	5 (2.4)	0 (0.0)	206 (100.0)
	104 抱き方	121 (58.7)	81 (39.3)	4 (1.9)	0 (0.0)	206 (100.0)
	105 遊び方	112 (54.4)	91 (44.2)	3 (1.5)	0 (0.0)	206 (100.0)
	106 育児負担感の有無の聴取	118 (57.8)	83 (40.7)	3 (1.5)	0 (0.0)	204 (100.0)
	107 児に対する感情の確認	106 (51.5)	95 (46.1)	5 (2.4)	0 (0.0)	206 (100.0)
その他	108 母親の家事負担感の有無の聴	117 (57.9)	80 (39.6)	5 (2.5)	0 (0.0)	202 (100.0)
	109 家事分担者の有無の聴取	116 (57.4)	81 (40.1)	5 (2.5)	0 (0.0)	202 (100.0)
	110 相談者の有無とその続柄の聴	117 (57.9)	82 (40.6)	3 (1.5)	0 (0.0)	202 (100.0)
	111 相談者の続柄の聴取	117 (57.9)	82 (40.6)	3 (1.5)	0 (0.0)	202 (100.0)
	112 相談者の対応に関する母親の 評価の聴取	98 (48.5)	91 (45.0)	13 (6.4)	0 (0.0)	202 (100.0)
	113 経済不安の有無の聴取	88 (43.3)	92 (45.3)	22 (10.8)	1 (0.5)	203 (100.0)
	114 長子がいる場合、長子の児に 対する態度の聴取	110 (54.2)	87 (42.9)	5 (2.5)	1 (0.5)	203 (100.0)
115 育児に関する疑問の聴取	113 (55.7)	83 (40.9)	7 (3.4)	0 (0.0)	203 (100.0)	
母親の健康状態	116 バイタルサイン(血圧、体温 等)の計測	126 (61.8)	74 (36.3)	3 (1.5)	1 (0.5)	204 (100.0)
	117 乳房・乳頭の異常の有無の観 察または聴取	88 (43.1)	86 (42.2)	23 (11.3)	7 (3.4)	204 (100.0)
	118 病歴の聴取	118 (57.8)	79 (38.7)	7 (3.4)	0 (0.0)	204 (100.0)
	119 通院・治療の有無の聴取	122 (59.8)	76 (37.3)	6 (2.9)	0 (0.0)	204 (100.0)
	120 疲労感の聴取	125 (61.3)	76 (37.3)	3 (1.5)	0 (0.0)	204 (100.0)
	121 体調不良の有無の聴取	132 (63.5)	75 (36.1)	1 (0.5)	0 (0.0)	208 (100.0)
	122 母乳分泌状況の聴取	118 (56.7)	82 (39.4)	6 (2.9)	2 (1.0)	208 (100.0)
	123 体重変化の聴取	116 (55.8)	81 (38.9)	11 (5.3)	0 (0.0)	208 (100.0)
	124 睡眠状況の聴取	124 (59.6)	81 (38.9)	3 (1.4)	0 (0.0)	208 (100.0)
	125 生活リズムの聴取	121 (58.2)	81 (38.9)	6 (2.9)	0 (0.0)	208 (100.0)
	126 悪露の状況の聴取	114 (54.8)	78 (37.5)	13 (6.3)	3 (1.4)	208 (100.0)
	127 産後健診の受診状況の聴取	129 (62.0)	73 (35.1)	6 (2.9)	0 (0.0)	208 (100.0)
	128 就労復帰の予定の聴取	128 (61.5)	77 (37.0)	3 (1.4)	0 (0.0)	208 (100.0)
	129 産後の性生活状況の聴取	85 (40.9)	74 (35.6)	41 (19.7)	8 (3.8)	208 (100.0)
	130 産後の性生活に対する考え方 の聴取	82 (39.4)	76 (36.5)	42 (20.2)	8 (3.8)	208 (100.0)
	131 母親の健康状態に関する疑問 の聴取	118 (57.0)	79 (38.2)	10 (4.8)	0 (0.0)	207 (100.0)

表7 新生児・乳児家庭訪問観察項目に対する自己評価

		自信を持って できる	まあまあ自信を もってできる	あまり自信が ない	自信がない	計	
妊娠中の健康状態	132	つわりの程度の聴取	123 (59.1)	78 (37.5)	6 (2.9)	1 (0.5)	208 (100.0)
	133	妊娠中毒症の有無の聴取	125 (60.4)	75 (36.2)	6 (2.9)	1 (0.5)	207 (100.0)
	134	切迫流産の有無の聴取	122 (58.9)	77 (37.2)	7 (3.4)	1 (0.5)	207 (100.0)
	135	貧血の聴取	122 (58.9)	79 (38.2)	5 (2.4)	1 (0.5)	207 (100.0)
	136	糖尿病の聴取	121 (58.5)	77 (37.2)	8 (3.9)	1 (0.5)	207 (100.0)
	137	その他の妊娠中の異常の有無の聴取	119 (57.5)	78 (37.7)	10 (4.8)	0 (0.0)	207 (100.0)
	138	既往歴の聴取	121 (58.5)	82 (39.6)	4 (1.9)	0 (0.0)	207 (100.0)
	139	出産歴の聴取	123 (59.4)	81 (39.1)	3 (1.4)	0 (0.0)	207 (100.0)
	140	妊娠歴の聴取	130 (62.5)	72 (34.6)	4 (1.9)	2 (1.0)	208 (100.0)
	141	妊娠中の喫煙歴と本数の聴取	123 (58.9)	77 (36.8)	8 (3.8)	1 (0.5)	209 (100.0)
	142	妊娠中のアルコール摂取歴と量の聴取	123 (58.6)	78 (37.1)	8 (3.8)	1 (0.5)	210 (100.0)
	143	妊娠中の就労の聴取	127 (60.5)	75 (35.7)	7 (3.3)	1 (0.5)	210 (100.0)
	144	産前休業・休暇開始の時期の	128 (61.2)	73 (34.9)	7 (3.3)	1 (0.5)	209 (100.0)
	145	妊婦健診の受診状況の聴取	132 (63.5)	70 (33.7)	5 (2.4)	1 (0.5)	208 (100.0)
	出産時の健康状態	146	出産日の聴取	138 (66.7)	63 (30.4)	5 (2.4)	1 (0.5)
147		在胎週数の聴取	137 (65.9)	63 (30.3)	6 (2.9)	2 (1.0)	208 (100.0)
148		分娩様式(自然分娩、吸引分娩、鉗子分娩、帝王切開)の	136 (65.1)	66 (31.6)	5 (2.4)	2 (1.0)	209 (100.0)
149		出血量の聴取	132 (63.2)	66 (31.6)	8 (3.8)	3 (1.4)	209 (100.0)
150		会陰切開の有無の聴取	118 (57.3)	72 (35.0)	12 (5.8)	4 (1.9)	206 (100.0)
151		分娩中の異常の有無の聴取	129 (61.7)	73 (34.9)	5 (2.4)	2 (1.0)	209 (100.0)
152		アプガ スコアの聴取	123 (59.4)	73 (35.3)	9 (4.3)	2 (1.0)	207 (100.0)
児出生時の状態	153	出生時体重の聴取	144 (68.9)	61 (29.2)	3 (1.4)	1 (0.5)	209 (100.0)
	154	出生時身長聴取	143 (68.4)	62 (29.7)	3 (1.4)	1 (0.5)	209 (100.0)
	155	出生時胸囲の聴取	141 (67.5)	64 (30.6)	3 (1.4)	1 (0.5)	209 (100.0)
	156	出生時腹囲の聴取	139 (66.5)	65 (31.1)	4 (1.9)	1 (0.5)	209 (100.0)
	157	入院中の児の異常の有無の聴	140 (67.3)	64 (30.8)	3 (1.4)	1 (0.5)	208 (100.0)
状態退院の院	158	退院日の聴取	140 (68.6)	60 (29.4)	4 (2.0)	0 (0.0)	204 (100.0)
	159	退院時体重の聴取	140 (68.6)	59 (28.9)	5 (2.5)	0 (0.0)	204 (100.0)
家族の健康状態	160	家族構成の聴取	148 (70.1)	62 (29.4)	1 (0.5)	0 (0.0)	211 (100.0)
	161	家族の健康状態の観察または	140 (66.4)	69 (32.7)	2 (0.9)	0 (0.0)	211 (100.0)
	162	家族内の喫煙者の有無の聴取	135 (64.0)	70 (33.2)	6 (2.8)	0 (0.0)	211 (100.0)
	163	家族の健康管理(健診・通院・服薬等)の状況の聴取	130 (61.9)	74 (35.2)	6 (2.9)	0 (0.0)	210 (100.0)
	164	家族の育児参加の状況の聴取	143 (67.8)	66 (31.3)	2 (0.9)	0 (0.0)	211 (100.0)
	165	家族の健康に関する疑問の聴	130 (61.6)	76 (36.0)	4 (1.9)	1 (0.5)	211 (100.0)

:自信を持ってできるが50%未満の項目

:自信を持ってできるが30%未満の項目